

地域を守るために、災害への「備え」を続ける人たちがいます。安心して暮らせるのは、24時間365日、最前線で活躍している消防士の存在があるから。

普段は見ることのできない消防の現場や仕事のリアルを紹介します。

問合先 守口市門真市消防組合消防本部総務課 ☎06(6906)1123



消防士の1日に密着！ ～24時間、災害に備える～

8:45 朝礼・交代
9:00 機材などの点検
10:00～17:15 訓練・対応
18:00～ 会議・事務業務
出動！

要請があればすぐに

→翌朝 引き継ぎを行い、24時間勤務が終了

整列・点呼をして当直の24時間が始まります。点検や訓練を行い、出動に備えることで、常に市民の安全・安心を守っています。そのほか届出の対応や、報告書の作成などデスクワークもします。

消防・防災に関する情報や消防士のリアルなどをInstagramでわかりやすく投稿しています。フォローよろしくダォン！

守口市門真市消防組合キャラクター「レンダイオン」
守口市門真市消防組合公式アカウント



消防指令センターに潜入！ ～119番通報から出動までの流れ～

消防指令センターに入電
場所・状況の確認
出動指令
出動！

119番通報

迅速に災害や傷病者の場所を特定し、状況の把握、通報者の情報などを収集します。正確かつ迅速な情報伝達が命をつなぎますので、落ち着いた通報をお願いします。

119番通報で必ず伝える4つのこと
✓場所 ✓状況 ✓名前 ✓連絡先

正確な住所がわからない場合は近くにある建物や目印になるものを伝えましょう。

救助隊の紹介 ～現場の最前線～

救助隊（レスキュー隊）は、通常の消火・救急活動では対応できない危険な現場で、専用の機材と高度な技術を用いて、最前線で人命救助を専門に行う部隊です。日々の厳しい訓練が、門真を守るチカラになっています。





消防車両図鑑 ～いろいろな車が活躍中～



救急車
はしご車
消防車
指揮調査車
救助工作車

9月は防災月間。災害が起きたら、を考えよう。

感震ブレーカー・住宅用火災警報器 設置・点検していますか？

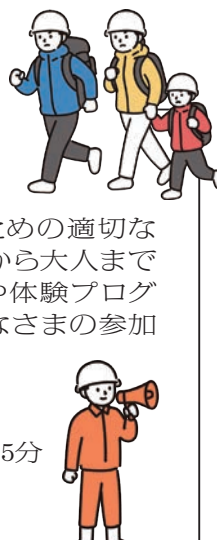
地震による火災の過半数は電気が原因です。地震の時に自動で電気を遮断できる感震ブレーカーをつけましょう。また住宅用火災報知器は、すべての住宅に設置が義務付けられています。災害時の逃げ遅れを防ぐため定期的な点検を行いましょう。



総合防災訓練 いざというとき、動けますか？

災害発生時に命を守るための適切な行動が取れるよう、子どもから大人まで防災の知識を学べる展示や体験プログラムなどを実施します。みなさまの参加をお待ちしております。

とき 11月28日(土)
午前9時30分～午後0時15分
ところ 旧第六中学校グラウンド



避難所、把握していますか

市公式LINEから避難場所の一覧や、最寄りの避難所を検索できます。リッチメニューから①②をタップし、調べたいメニューを選択してください。



3人に2人はしていません！ 防災月間だからこそ、できる備えを。

必要な備蓄は最低3日分。家族全員の備えは出来ていますか？門真市で非常持ち出し袋の用意をしている人は約30パーセントです。（令和6年門真市市民意識調査より）

日ごろの備えが、いざというときのあなたや家族の命を守ります。この機会に、防災について改めて考えましょう。



非常持ち出し品の準備などに役立つ防災マップの確認をお願いします。市役所本館2階の危機管理課では防災マップの配布も行っています。



防災マップはこちら